

ちびっこカートフェスタ 2017 特別規定

●開催クラス

クラス	シャーシ	エンジン	タイヤ	練習	TT	予選	決勝
デビュー	キッズ専用	EC-03/04	ドライ BS・JKKA レイン SL94 (DL・BS)	なし	10分	なし	10周
フレッシュマン					10分	7周	15周
エキスパート		レンタル(EC-04)		10分	5分	7周	15周
40 オープン		EC-04			1周	7周	15周

●開催日程 (雨天開催)	第1戦	2月 26日(日)
	第2戦	4月 2日(日) WAKO'S チャレンジシリーズ併催
	第3戦	5月 21日(日) WAKO'S チャレンジシリーズ併催
	第4戦	7月 16日(日)
	第5戦	9月 24日(日) WAKO'S チャレンジシリーズ併催
	第6戦	11月 26日(日)

●主催 中井インターサーキット
〒259-0157 神奈川県足柄上郡中井町境1023
TEL 0465-81-1160 FAX 0465-81-1161
<http://www.kidsracing.info>

●組織委員会 大会委員長 秋沢 匠 車検長 花淵 寿一
競技長 齊藤 慎二 アナウンス 小林 カ

●申込先 中井インターサーキット 申込書提出(印鑑押印)と参加費用を支払った時点で、申込完了となります。
WEBエントリーの場合は当日までに受理書(押印)を提出して下さい。

●支払方法 ①サーキット窓口にて現金払い
②銀行振込 6日前の月曜日まで入金を受付けます
ジャパンネット銀行 すずめ支店 (普)4484074 『中井インターサーキット』
※振込名はドライバー名にて
③WEBエントリー (クレジットカードもしくはコンビニ決済)

●申込締切 各開催日の7日前まで

●参加費用

デビュー	6,000円
フレッシュマン・40 オープン	8,000円
エキスパート	8,000円+エンジンレンタル料3,000円
エキスパート(WAKO'S チャレンジシリーズ併催レース)	9,000円+エンジンレンタル料3,000円
2クラス割引(40 オープンのみ)	2,000円引き
兄弟割引(2クラス割引時は適用不可)	各1,000円引き
マシンレンタル料	3,000円
マイポインター割引(Mylaps 計測器所有者)	500円引き
傷害保険料(年間 適用 4/1~翌年 3/31)	2,000円

★締切を過ぎてから申込の要請があった場合は、レイトフィー2,000円をもって受理します。
★受付期間を過ぎてから参加取り消した場合は、参加費用は返還されません。

●主旨 本イベントは、競技者の安全を第一に、カート競技などを通じて参加者親子のコミュニケーションをはかり、モータースポーツの普及を通じて社会の発展に寄与することを目的とする。

●タイムスケジュール 受付・車検 7:30~8:30、ミーティング・旗説明 8:30、表彰式 16:00

- 参加資格 JKKA キッズカートライセンスもしくはレオンライセンス所持者。
尚、大会委員長の権限により参加ドライバーの参加クラスの変更を行う事ができる。
又大会委員長は安全確保の観点から、参加台数により該当クラスを分割して実施する事ができる。
- クラス別参加規定
 - ◆デビュークラス :1周のタイムが28.0秒を切れない者、もしくは大会委員長が認めた者
(他主催のレースにて表彰台の経験がある者は参加不可とします)
 - ◆フレッシュマンクラス : 1周のタイムが28.0秒を切れる者、もしくは大会委員長が認めた者
(マシン1台でエキスパートクラスとのWエントリーは不可とします)
 - ◆エキスパートクラス : フレッシュマンクラスの戦績にて、1周のタイムが27.0秒を切った者
 - ◆40オープンクラス : エキスパートクラスにおいて1回以上入賞もしくはA決勝2回以上進出
経験がある者、もしくは大会委員長が認めた者
- 参加条件 保護者の方は、参加責任者として必ず同伴して下さい。
- 参加マナー

サーキットに持ち込んだゴミは各自で持ち帰りください。
ゴミを捨てる場合は、缶・ペットボトル・プラスチック(弁当箱・カップラーメンなど)を必ず
分別して下さい。
パドックにてガソリン・オイルをこぼした場合は、速やかに清掃すること。
通常営業を含めて、自転車、キックボード、ラジコン、ボール遊び等は一切禁止。
通常営業を含めて、パドックでの電気ヒーターの使用はご遠慮下さい。
パドックにてエンジンの空吹かしを禁止します。(車検場のみ可)
ドライバーズミーティング前と昼休み中は、エンジン始動を禁止します。
- ドライバーの装備

次にあげるドライバーの装備は競技を安全に行う為、車検時に車検長の承認を得なければならない。

 1. ヘルメット…フルフェイスとする。JIS規格C種、スネル規格と同等以上の性能を有する物を推奨する。
 2. 服装…耐摩擦性を有する材質のレーシングスーツを原則とし、それ以外の場合、肌を露出することなく
突出部分のない厚手の丈夫な材質の物を着用しなければならない。
 3. グローブ…必ず手首を覆うグローブを着用しなければならない。
 4. シューズ…突出部分のない丈夫な材質で、細かい動きにも適した足首を覆うロングタイプの物を着用する事
を推奨する。
 5. ネックガード…安全のため、着用しなければならない。
 6. リブプロテクターベスト…安全のため、着用しなければならない。
- レース
 1. レース成立…各レースは出場車両が4台以上の時に成立する。
 2. 出場車両…出場車両は『ちびっこカートフェスタ2017』車両規定を厳守しなければならない。
 3. レンタルエンジン…レンタルエンジンは、レース当日の朝受付時にくじ引きを行い、手渡しする。
 4. 車検…車両は必ずレース前に検査を受け、車検係に認められた車両のみがレースに出場できる。車検
係は車両に関して修正を命じる事ができ、車検長が疑義の最終判断を決定する。
車検長は練習走行を含めて、レース中に任意で車検を実施することができ、その内容については
車検長に一任される。
 5. TT(タイムトライアル) デビュー、フレッシュマン、エキスパートクラスは、規定時間内に記録された最速ラップタイムに
より順位を決定する。
全クラス共練習走行を含め、ピットイン・ピットアウトを自由とする。
40 オープンクラスは、1周計測(コースイン→計測→コースアウト)のみで順位を決定する。
タイムトライアルの結果により、デビュークラスの場合は決勝グリッドが、フレッシュマン、エキスパ
ート、40 オープンクラスの場合は予選グリッドが決定する。
尚、デビュークラスにおいて28.0秒を切った者は、決勝グリッドを最後尾とする。複数いる場合
は、タイムの早い者順に最後尾から並ぶものとする。
 6. 予選ヒート…フレッシュマン、エキスパート、40 オープンクラスは、予選ヒートを行う。
予選ヒートの結果により、決勝グリッドが決定する。
 7. スタート方法…グリッドスタートとする。ポールポジションは、第1コーナーに向かいイン側とする。
スタートラインを通過する前の走行ラインの変更、及び追い越しを認める。フライングスタートが
あった場合、赤旗にてやり直しをする事とし、同じ出場者が2回フライングをした場合には
最後尾からのスタートとする。

8. レースの停止・・・事故・安全性の問題またはその他いかなる理由により、競技を中断する必要があるとみなされた場合は、競技長の指示により赤旗が提示され、競技は中断される。
9. レース中断の結果・・・レースが中断された時点において、レースが50%以上終了している場合は成立したものとみなされ、停止前の周回の終わりの時点での順位で結果が決定される。
レースが中断された時点においてレースが50%以下の場合は、改めてレースを再スタートする。
10. 除外・・・・・・・競技長は不適当または危険とみなした車両、ドライバー、そして関係者に対してレースから除外する権限を持つ。
11. クラスの組分け・・・参加台数により組分けを行います。
組分け方法は、第1戦はゼッケン番号順に交互に振り分け、第2戦以降は前回のレースリザルトの順位の上位から2組、1組と交互に組分けします。エキスパートクラスの最終戦に限り、ランキング上位から2組、1組と交互に組分けします。尚、兄弟で参加している場合は別々の組に振り分けするため、変動する場合があります。また前回出場していない場合は受付順とします。
各組の予選結果の上位をAグループ決勝、下位をBグループ決勝とし、各組ごとに上から交互に順位を振り分けします。尚、1位のベストタイムの早い組を奇数グリッドとします。
12. エキスパートクラス特筆事項
練習→タイムトライアル→予選→決勝までを一基のエンジンで行います。

●レース終了

1. レース終了・・・トップ走者がフィニッシュラインを通過する瞬間からチェッカーフラッグが示され、その後チェッカーを受けた者は、その時点でレース終了となる。全ての競技者は、チェッカーを受けた瞬間から他の車両を追い越す事が禁止される。レース終了後、全ての車両は指定通りに移動しなければならない。
2. 完走者・・・・規定周回数の50%以上走行した者とする。尚、この規定をクリアしていればチェッカーを受けてなくても完走扱いとする。
3. チェッカー・・・先頭のカーブが規定の周回数を終了する以前に誤ってチェッカーが表示された場合は、その時点を以って競技終了とする。また遅れてチェッカーが表示された場合は、チェッカーとは無関係に競技は規定周回数で終了したのものとして順位が決定される。
4. 順位の決定・・・レース終了の時点で、完走者の中で最も周回数の多い者を優先する。同一周回数の場合は、フィニッシュラインの通過順位とする。
5. 入賞車両の検査・・・レース終了後、入賞となった車両は、必要に応じて再検査を行う。
そのためレース終了後許可無く、指定保管場所の車両を触ってはならない。
6. 入賞・・・・・・・参加台数が4台の場合は、2位までを入賞とする。
参加台数が5～11台の場合は、3位までを入賞とする。
参加台数が12台以上の場合は、6位までを入賞とする。

●レース中の信号合図

- ◇シグナル : スタート
- ◇赤 旗 : レースの中止 スピードを落として一旦ピットに戻る。
- ◇黄 旗 : コース内で黄旗が振られたら、そのコーナーでは追い越し禁止とし、いつでも危険を回避できるように走行しなければならない。
- ◇チェッカー : 競技の終了 ピットインするまで前の車両を抜いてはならない。
- ◇青 旗 : 後方から上位の車両が追いついています。できることならば、安全に進路を譲るのが望ましい。その際、人差指にて追い越されるサイド(左右)を指示することが望ましい。
- ◇オレンジボール : 車両等のトラブル コントロールライン上でゼッケンナンバーと共に提示され、該当車両は速かにピットインしなければならない。旗は連続して2周以上掲示され、故意もしくは過失の何れかを問わず、該当車両のドライバーが従わない場合には違反行為とみなす。
- ◇白黒旗 : 走行マナーの注意 ブッシングや悪質なブロックなどマナー違反の走行をしているドライバーに対し、コントロールライン上でゼッケンナンバーと共に提示される。該当ドライバーは速やかにマナーを改めなければならない。
- ◇黒 旗 : 失格 コントロールライン上でゼッケンナンバーと共に提示され、該当車両は速やかにピットインしなければならない。

●タイヤコントロール(ウエット宣言)

ドライ・レインタイヤの使用については、競技長の指示に従うものとする。指示なき場合はドライタイヤを使用し、ウエット宣言が出された場合は、レインタイヤを使用する事。

●走行中の遵守事項

1. してはいけない事

走行中、足をフットレストから離したり、外に突き出したりするような危険な姿勢をとってはならない。
走行中、他のドライバーの走行を妨害するような走り方をしてはならない。
コースはいかなる場合でも逆走してはならない。

2. 抜き方、抜かれ方

コースは、常に先入優先とし、追い抜きする者は、前方の車両の走行を妨害してはならず、又前方の車両は、後続の車両の進路を妨害してはならない。オフィシャルが危険行為又は妨害行為とみなしたものについてはペナルティーが科せられ、その行為が悪質な場合は失格とする。

3. コースエリア内で停止した場合

走行中、コースエリア内でエンジントラブルやスピンなどで停止した場合、ドライバーは両手を挙げ停止した事を周りに知らせ、再発進できない場合はオフィシャルの指示を待たなければならない。その際ドライバーはむやみに車両から降りてはならない。なお、自力で再発進できる場合は、他の車両が過ぎるのを確認の上、片手を挙げ合図しレースに復帰できるが、その時に他の車両を妨害してはならない。また、トラブルもしくは必要があってスローダウンする場合は、片手を高く上げて後続車に合図しなくてはならない。

4. ピットイン・ピットアウト

ピットインする際は、左手を挙げて合図し、スピードを落として入る事。ピットアウトする際は、安全を確認の上、左手を挙げて合図し、他の車両の走行を妨害してはならない。

5. リタイア

競技者が途中で競技を中止する場合は明確に意思を表示し、オフィシャルに知らせる事。

●参加者の遵守事項

参加責任者は、自身の行動はもちろん、自チーム全員の行動について責任を持たなければならない。場内において自分の子供及び他の家族に対して怒鳴ったり暴力を振るう者、及び運営に損害を与える行為をする者は、ライセンスの剥奪もしくはレース出場停止、及び出入り禁止処分とする。

●損害補償

参加者及び競技ドライバーは、参加車両及び付属品が破損、紛失、盗難などがあった場合は、理由を問わず各自が責任を負わなければならない。

●抗議

参加者及び競技ドライバーは、自分が不適當に処遇されていると判断した場合、それに対して抗議する事ができる。抗議を行う時は、必ず書面により理由を明記し、競技終了後30分以内に抗議料(5,000 円)を添えて競技長に提出しなければならない。抗議の裁定結果は当事者に口頭で伝えられる。抗議料は抗議が成立した時のみ返還される。

●罰則

1. レース中の違反行為に対する罰則

レース中の違反行為についてはその軽重により、競技長の権限において下記の罰則を科せられる事がある。

- ・競技スタートの為に集合合図が示されて2分以内に集合できない者は棄権とみなす。
- ・スターティンググリッドに着きエンジンの始動の合図がされた後、2分以内に始動できない場合は、最後尾グリッドへ降格とする。
3分を超えた場合は、競技はスタートとなる為、競技長が決めた場所からピットスタートし競技に参加が可。
- ・レース中にオフィシャル以外の援助を受けた場合は、失格とする。
- ・コース上で逆走した場合は、失格とする。
- ・コースオフィシャルにより示された信号旗に従わなかった場合は、ペナルティーもしくは失格とする。
- ・走行中に規定のコースからはずれショートカットした場合は、失格とする。
- ・タイヤ暖め行為(リアタイヤを路面に擦り付けながらエンジンを回す)をした場合は、失格とする。
- ・危険とみなされる幅寄せ等の行為をした場合は、失格とする。
- ・レンタルエンジンを最高回転連続の空吹かしをした場合は、ペナルティーもしくは失格とする。
- ・グリッド上で工具の使用及び給油をした場合は、最後尾グリッドへ降格とする。

- ・2 コーナー内側縁石に設置してあるパイロンへの接触を禁止とする。
故意による接触、もしくはドライバーの操作が原因とする接触と認められた場合には、そのセッションにおいて失格とする。レーシングアクシデントによる接触と認められた場合には審議の対象とし、その判断は競技長が行うものとする。
- ・黄旗振動時に追越しをした場合は、以下ペナルティーを科します。
決勝・予選中の場合は順位5つ降格とする。尚、同周回の範囲で降格とする。
タイムアタック中の場合は結果を最後尾グリッドとする。
- ・全てのセッションにおいて、急な進路変更及び蛇行走行をした場合は、ペナルティーとする。

2. その他の違反行為に対する罰則

- ・競技長がウエット宣言をした場合に、レインタイヤを用意できない車両は、出場除外とする。
 - ・車両保管及び移動に関して定められた場所を故意に無視した場合は、失格とする。
 - ・参加車両が車両規定にそぐわない場合は、出場除外とする。
- ## 3. 故意に規定違反もしくは危険行為をした者は、ライセンスを剥奪される場合がある。
- ## 4. 廃油を所定の場所以外に捨てたり、また場内を汚した場合は、マナー違反として罰せられる。

● シリーズポイントランキング

○ ランキング付け対象クラス

エキスパート、40 オープンクラス。

各クラスで得た得点(ポイント)を全て合計し、各クラスごとの総合得点の大なる者から順位を決定する。

○ シリーズポイント

- ・各クラスにおいて完走したドライバーに対して、順位ごとにポイントが与えられる。
- ・ポイントの付け方は、「全員ポイント制」を採用する。

「全員ポイント制」とは……

着順が最後のドライバーを1ポイントとし、順位が1つつ上がるごとに1ポイントずつ加算していく。

3位と2位の格差を2ポイントとし、2位と1位の格差を3ポイントとする。

全員ポイント制は参加台数(完走台数)によって、獲得ポイント数が変動する仕組みです。

・シリーズポイント合計が同一の場合は、優勝回数を最優先し、優勝回数と同数の場合は2位回数を優先し、2位回数が同数の場合は3位回数を優先し、更に3位回数が同数の場合はシリーズ最終戦の成績を優先し、順位を決定する。

・シリーズポイントランキングは、年4戦以上エントリーしたドライバーに対して有効とする。
(シリーズ戦不成立があった場合でも、同様とする。)

・シリーズ2戦以上不成立の場合は、そのクラスのシリーズランキングはありません。

・シリーズ全戦に参加した選手には、2.5ポイントを年間ポイントに加算する。

● その他

1. パドック割り

レース当日のパドックについては、レース前日までに大会委員長によって参加者全員に使用するパドックが指定される。できるだけ自分のテントの使用を推奨する。

2. ゼッケンの色指定

ゼッケンは前後2箇所に着用し、以下の色に指定する。文字の字体はゴシック体とし、読みにくいものは不可とする。尚、ふち取り文字やカーボン調色は不可とする。

白地もしくは黄地に黒文字

■ 大会委員長の権限

1. イベント当日のタイムスケジュールの変更

必要があると判断した場合は、タイムスケジュールを変更する事ができる。

2. イベントの中止・延期

特別な理由が生じた場合は、レースを中止又は延期する事ができる。レースが中止された場合は、参加者が支払った参加費用は次戦に持ち越しとし、一切の損害賠償を主催者に請求する事はできない。

3. 全ての参加者の音声、写真、映像など報道、放送、出版に関する権限を有し、この権限を第三者が使用する事を許可できる。

■ 本規定の効力 平成 29 年 2 月 20 日から 2017 年度シリーズ表彰式までとする。